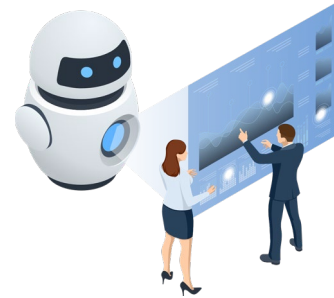


AIO対策チェックリスト



ホームページ担当者がAIO対策を実践する際の確認項目です。
AIが情報を「理解・信頼・引用しやすく」するためのチェック
リストとしてご活用ください。

1. コンテンツの作り方

- 各ページ・各見出しの冒頭に明確で簡潔な結論を置いている
- ユーザーの検索ワード（「〇〇とは」「〇〇方法」）に直接答える構成になっている
- 専門用語には定義・一文要約を添えている
- 見出しと箇条書きで、要点を抽出しやすくしている
- 比較・選定基準（メリット/デメリット、他手法との違い）を示している

2. 信頼性（E-E-A-T）の明示

- データ・統計には出典を明記している
- 公開日・更新日を表示している
- 著者名・監修者名とプロフィール（専門・実績）を掲載している
- 一次情報・実体験（導入事例・独自調査）を盛り込んでいる
- 会社概要・問い合わせ先・プライバシーポリシーを整備している

3. 技術・構造化対策 ※専門性が高い内容は制作会社にご相談ください

- FAQを用意している
- 構造化データを実装している
- title・meta description・見出しタグを適切に設定している
- 内部リンクで関連ページをつないでいる
- 常時SSL (https) 化に対応している

4. 効果計測・運用

- ChatGPT/Gemini/Perplexityなどで自社が引用・参照されるかを確認している
- Search Consoleで指名検索数・表示クエリを確認している
- GAなどでAI検索経由の流入を確認している
- コンテンツを定期的に見直し・更新している

ご相談、ご依頼はお気軽にお問い合わせください

<https://www.takeda-prn.co.jp/inquiry/service/homepage>